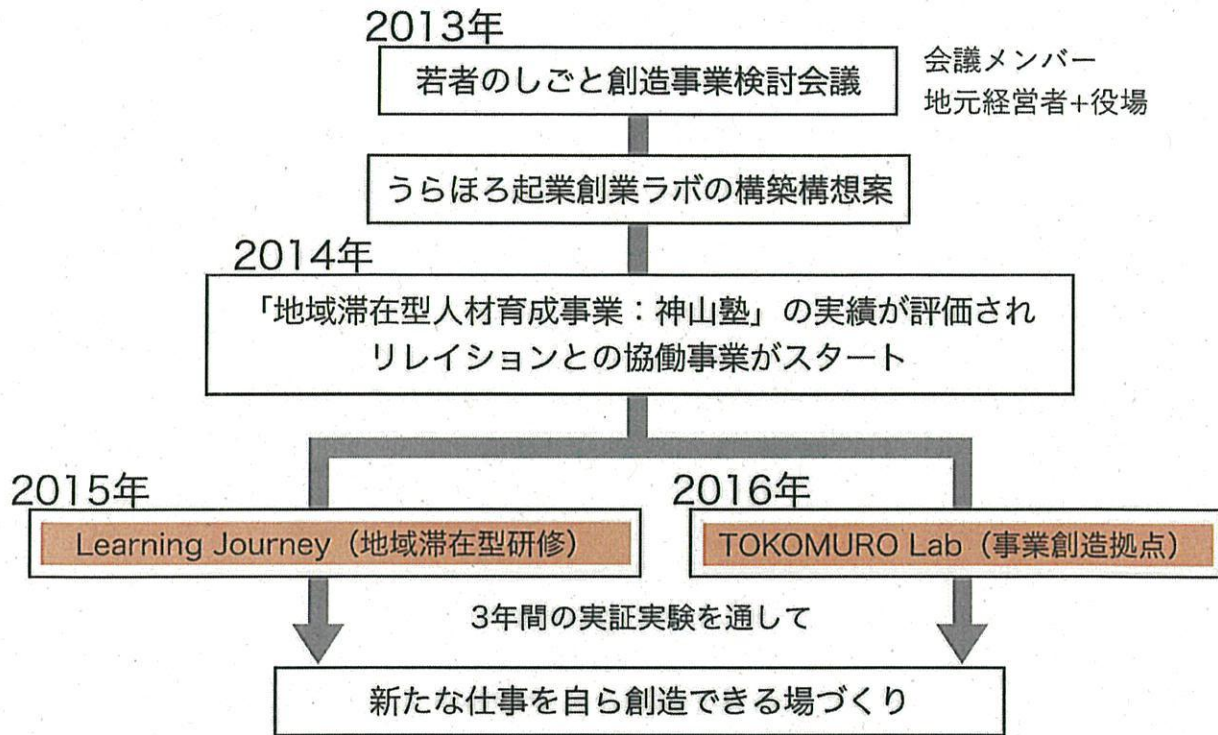


リレーション×うらほるスタイルの活動プロセス



サテライトオフィス・コワーキング実証事業

◆常室小学校を活用したサテライトオフィスの実証実験

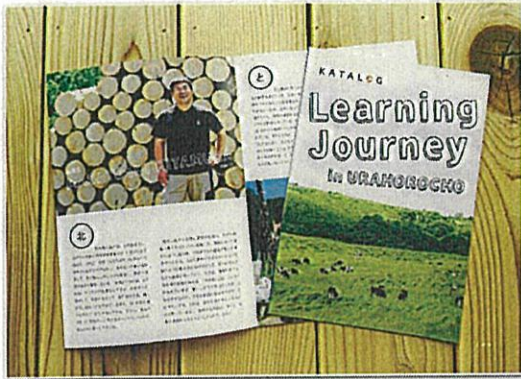
廃校になった浦幌町の遊休施設を、新しい働き方の実験場（コワーキング・働き手の交流拠点）として活用する実証実験型のプロジェクト。
教育の象徴である小学校から新たな地域文化を生み出し、未来の仕事創造の中心となる役割を持つ場所にすべく、現在も様々な取り組みが進行している。



「Learning Journey」 in URAHORO

「旅をするように、学ぶ」をコンセプトに、若者や地域への移住希望者などをターゲットとした地域滞在・研修型ツアー。

地域の一次産業やコミュニティ、その地域で暮らし働く人々から学びながら、新しい働き方や暮らし方のきっかけとなる機会・体験を提供する。



「Learning Journey」

×

SOSEI
PARTNERS

海外の留学生と、日本の田舎（地域）をつなげ、その地域の一次産業やコミュニティを体験してもらい、留学生側から見た新しい視点を活かした地域活性化のための提案を行ってもらうというプログラム。

海外留学生が日本の地域の特徴・事例などを、自国に持ち帰り、役立ててほしいという狙いもある。





TOKOMURO Lab のこれまで

【2016年】

サテライトオフィスとして利用した企業、個人事業主

□15組18名

視察、研修を含めた利用者

□22組82名



【2017年】

サテライトオフィスとして利用した企業、個人事業主

□13組17名

視察、研修、イベント等を含めた利用者

□498名（前年比：約6倍）



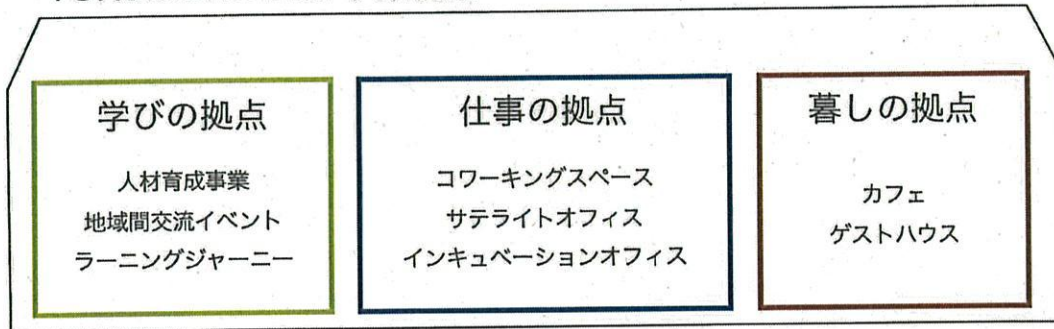
TOKOMURO Lab 運営委員会設立
(2018年)



管理運営会社として事業委託

RELATION

TOKOMURO Lab 事業構想

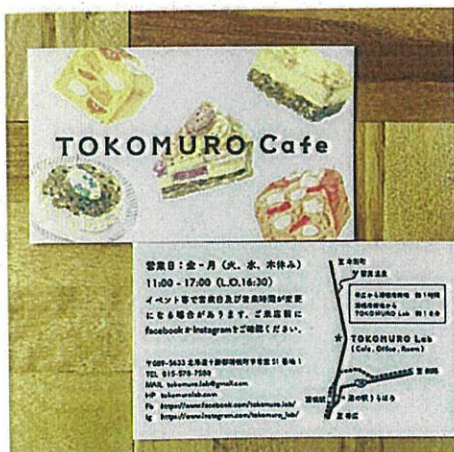


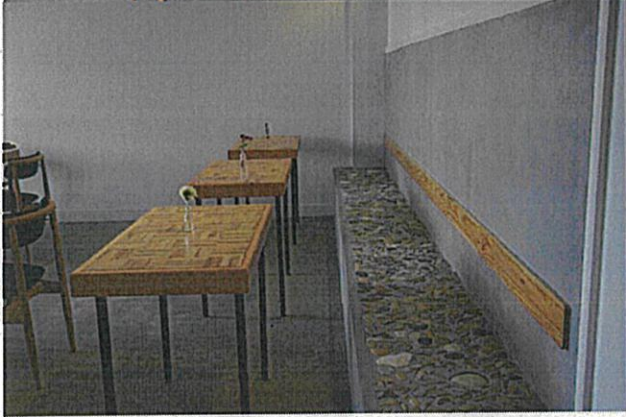
地域おこし協力隊がTOKOMURO Labで起業



株式会社KIZKI

浦幌町地域おこし協力隊の三村直輝が
TOKOMURO Labにて新会社を設立。事業内容は
地域の学びの場の提供、TOKOMURO Caféの運営など



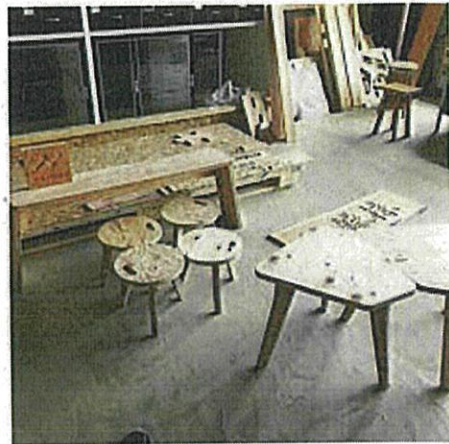


木材加工デザイン会社が創業



株式会社BATON PLUS

東京の企業人と浦幌町の林業会社の協働によって
木材の加工販売に取り組む新会社を設立
TOKOMURO Lab に工場兼事務所を設置



◎地域プロジェクトで大切にしていること

- ① 「何をやるのか？」ではなく、「何故やるのか？」
- ② 「問題解決」ではなく、「課題発見」
- ③ 「成功モデル」ではなく、「成功プロセス」に学ぶこと
- ④ 「できたらいいな (want) 」ではなく、「やらなければならない (must) 」の見極め
- ⑤ 地域住民との「合意形成」ではなく、「小さな成功体験 (共体験) 」を積み重ねること

